

## SANE-J に求められる実践能力に基づく学習項目/モデル・コアカリキュラム

大項目	中項目	学習目標
1. フォレンジック 看護と性暴力の 概要	1) フォレンジック看護の役割	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. フォレンジック看護の歴史と変遷を理解する</li> <li>2. フォレンジック看護の実践を理解し、各自の実践における役割を考察する</li> </ol>
	2) SANE-J の役割	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. SANE の歴史と変遷を理解する</li> <li>2. 海外の SANE の役割や実践を理解する</li> <li>3. SANE-J の役割について理解する</li> <li>4. SANE-J の実践における倫理原則を理解する</li> <li>5. エビデンスに基づく実践の重要性を理解する</li> </ol>
	3) 暴力被害と社会構造	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 暴力をめぐる社会構造を理解する</li> <li>2. ジェンダー・セクシュアリティについて理解する</li> <li>3. 性暴力の定義と被害の実態を理解する</li> <li>4. リプロダクティブヘルス・ライツを理解する</li> <li>5. DV/IPV の定義と被害の実態を理解する</li> <li>6. 性虐待の定義と被害の実態を理解する</li> </ol>
	4) 暴力被害者支援の原則	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 支援の原則を理解する</li> <li>2. 二次被害について理解する</li> <li>3. 被害者中心の支援の在り方を理解する</li> <li>4. トラウマインフォームドケアについて理解する</li> </ol>
	5) 暴力による影響	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 身体的・心理的・社会的影響を理解する</li> <li>2. 性虐待が成長発達に与える影響を理解する</li> <li>3. トラウマについて理解する</li> </ol>
	6) 二次受傷への対策	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 二次受傷／代理受傷を理解する</li> <li>2. 対策と予防策を立案する</li> </ol>
	7) 関係法規	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 関連する刑法、DV 防止法、虐待三法（児童虐待防止法、高齢者虐待防止法、障害者虐待防止法）、犯罪被害者等基本法、保助看法などを理解する</li> </ol>
2. 被害者の反応と 危機介入	1) トラウマケアの理解と実施	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 対象者の身体・心理・社会的影響に配慮した対応について理解する</li> </ol>
	2) 安全な診察環境の整備	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 被害者にとって安全な診察環境とは何かを理解し整える</li> </ol>

	3) 産婦人科診療時の診療の補助	1. 産婦人科医師と協働し、被害者中心の診察環境を整える
	4) 二次被害の防止	1. 二次被害を起こさない対応を実践する
	5) 被害者の自己決定支援	1. 被害者が自己決定できるように支援する
3. 地域機関との連携	1) 多機関との情報共有と連携	<p>1. 性暴力被害者のケアに関与する多職種・多機関について理解する</p> <p>2. 性暴力対応チーム (Sexual Assault Response Team; SART) を理解する</p> <p>3. 多職種・多機関連携チーム (Multidisciplinary Team; MDT) を理解する</p> <p>4. 多職種・多機関チームにおける SANE-J の役割と責任を考察する</p>
4. 被害者のアセスメントと必要な検査と治療の説明	1) 性暴力に関する問診	<p>1. 性暴力に関連する項目について正確かつ客観的に聴取する</p> <p>過去の既往／アレルギー／常用薬／ドラッグ使用歴／医療・手術歴／予防接種の状況／肛門生殖器、泌尿器の既往／同意のある最終性交／妊娠歴／避妊法／最終月経／事件の経緯</p> <p>2. 被害者の年齢、発達段階、精神状態、ジェンダー、文化的な違い、被害者の特性を考慮し、対応する</p> <p>3. 信頼関係を構築し話しやすい環境を整える</p> <p>4. 性虐待における司法面接について理解する</p> <p>5. 性虐待における門診時の注意点を理解する</p>
	2) 身体的アセスメント	<p>1. すべてのプロセスにおけるインフォームドコンセントの重要性を理解する</p> <p>2. 対象者の特性に配慮した対応の必要性を理解する</p> <p>3. 身体的アセスメント項目を理解する</p> <p>外見・様子／衣服やその他の所持品／身体外表所見／肛門・生殖器等</p> <p>4. 身体損傷</p> <p>5. 身体損傷を表記する適切な用語を理解する</p> <p>6. 対象者に必要な検査・治療を特定し、説明する</p> <p>7. 証拠採取すべき部位を特定する</p>

5. 法医学的な知識 と技術の獲得	1) 証拠採取の実施	<p>1. レイプキットについて理解する 内容／保管場所など</p> <p>2. 生物学的証拠採取の時間的制約を理解し、説明する</p> <p>3. 採取物の取り扱いについて説明する</p> <p>4. 事件の経緯に基づいて、適切な証拠採取方法を選択する</p> <p>DNA／非生物学的証拠／法医学的写真撮影／薬毒物検査</p> <p>5. 各ツールの適切な使用方法を理解する ブラックライト・オルタネイトライト／スワブ／顕鏡</p>
	2) 法医学的写真撮影	<p>1. 法医学写真撮影の必要性を説明する</p> <p>2. 正確な写真撮影のために必要な注意点を理解する 専用カメラ／撮影方向／写真背景／明るさ／焦点／撮影範囲／メジャー</p> <p>3. 適切な画像管理をする</p>
	3) 記録類の管理	<p>1. 身体所見および実施した検査等について、正確かつ客観的に記録する</p> <p>2. 記録する際の注意点を理解する</p> <p>3. カルテやデータの管理方法について注意点を理解する</p>
6 リプロダクティブ・ヘルスの 基本的知識	1) 妊娠の検査と予防	<p>1. 性暴力被害後の妊娠のリスクを正確にアセスメントする</p> <p>2. 妊娠検査方法について理解する</p> <p>3. 緊急避妊薬について理解する</p>
	2) 性感染症の検査と予防	<p>1. 性暴力被害後の性感染症のリスクを理解する</p> <p>2. 特定性感染症とその検査方法を理解する 淋病／クラミジア／トリコモナス症／HIV／梅毒／ヘルペス／ヒトパピローマウイルス／B型およびC型肝炎</p>
7. 帰宅／退院とフ ォローアップ計 画	1) 帰宅時や帰宅後の支援	<p>1. 性暴力被害者の個別のニーズ・年齢・発達段階・文化的価値観・その後のケアに関する地域の状況に合わせて適切なフォローアップ計画立案する</p> <p>2. 地域の連携先を把握する</p>
8. 法的検討事項と 訴訟手続き	1) 性暴力に関する司法制度	<p>1. 司法制度について理解する 民事／刑事</p>